

2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月14日

上場会社名 株式会社あかつき本社 上場取引所 東
コード番号 8737 URL https://www.akatsuki-fg.com/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島根 秀明
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員社長室長 (氏名) 北野 道弘 TEL 03-6821-0606
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績 (2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	34,351	33.9	14,325	35.8	2,488	246.0	2,873	476.3	1,899	590.5
2023年3月期第3四半期	25,650	△4.9	10,548	△20.7	719	△48.5	498	△57.1	275	△71.2

(参考) 税金等調整前当期純利益 2024年3月期第3四半期 2,845百万円 (440.9%) 2023年3月期第3四半期 526百万円 (△60.3%)

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,965百万円 (605.1%) 2023年3月期第3四半期 278百万円 (△70.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	61.89	-
2023年3月期第3四半期	8.96	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	88,213	16,079	17.5	507.50
2023年3月期	69,275	14,857	20.6	464.72

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 15,481百万円 2023年3月期 14,304百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	9.50	-	9.50	19.00
2024年3月期	-	9.50	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	-	-	11.50	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 有

配当予想の修正に関しましては、本日(2024年2月14日)公表いたしました「2024年3月期通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	14.4	3,000	66.4	3,400	133.2	2,200	181.7	71.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

※参考情報として「税金等調整前当期純利益連結業績予想」も開示します。

税金等調整前当期純利益: 3,400百万円 (対前期増減率: 131.3%)

連結業績予想の修正に関しましては、本日(2024年2月14日)公表いたしました「2024年3月期通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	34,029,544株	2023年3月期	34,029,544株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	3,525,050株	2023年3月期	3,248,074株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	30,692,930株	2023年3月期3Q	30,705,268株

期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、ESOP信託口及びBBT信託口が所有しております当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手しております情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2023年4月1日から2023年12月31日まで)において、当社グループは各セグメントにおいて以下のような取り組みを行ってまいりました。

① 証券関連事業

あかつき証券㈱では、提携IFAに対する人的サポート体制の充実を軸に、システム面での利便性向上や商品ラインナップの拡充などを通じた事業基盤強化に努めています。システム面では、本年6月に「外国債券売買システム」、及び9月に「外国債券ポートフォリオシステム」をリリースし、外国債券のポートフォリオの構築から、顧客向け提案資料の作成、発注、残高管理に至るまでの業務をシームレスに完結することが可能となり、利便性が高まりました。また、10月には「目論見書電子交付システム」をリリースし、IFAがシステム上で投資信託などの目論見書を電子交付し、お客様がスマートフォン上で目論見書の閲覧・確認を行うことが可能となりました。商品面では、新NISA制度の対象銘柄を中心に投資信託の取扱本数を拡大するとともに、外国株式、外国債券などについても商品内容を厳選した上でラインナップの拡充を図っています。

金融機関とのアライアンスについては、12月に熊本中央信用金庫及びミライズアセット㈱との3者においてお客様紹介に関する業務提携契約を締結しました。今後も金融機関とのアライアンスの強化を推進し、顧客基盤の強化と販売チャネルの拡大を進めて参ります。

結果として2023年12月末の契約仲介業者外務員数は1,587名(2023年3月末比140名増)、子会社のジャパンウェルズアドバイザーズ㈱(金融商品仲介業者)の提携金融機関における管理資産残高を含めた預り資産残高は4,878億円(同877億円増)、IFA部門の預り資産残高は2,805億円(同647億円増)と拡大しました。

業績面では、受入手数料、トレーディング損益が共に拡大し、増収・増益となりました。

(証券関連事業の営業収益及びセグメント利益)

(単位：百万円)

	2023年3月期 第3四半期連結累計期間	2024年3月期 第3四半期連結累計期間	増減率
営業収益	7,117	10,343	45.3%
セグメント利益	△10	1,196	－%

② 不動産関連事業

中古マンションの買取再販を行う㈱マイプレイスは、営業人員の拡大と仲介会社との連携強化を通じた、首都圏エリア(東京・神奈川・千葉・埼玉)における取引拡大に努めています。

当第3四半期連結累計期間においては、仕入戸数は551戸(前年同期は511戸)、販売戸数は534戸(同459戸)の取引実績となりました。また、リノベーションの設計・施工を手掛ける㈱パウテックグループにおいては、完工数が681戸(前年同期は653戸)と安定して推移しました。

高齢者施設開発を手掛けるEWアセットマネジメント㈱においては、5月に神奈川県横須賀市の施設を、10月に大阪府枚方市の施設をそれぞれ売却しました。新規開発については、5月に東京都杉並区に建設予定の有料老人ホームの土地建物取得に係る売買契約を締結し、6月には福岡県福岡市において新たに有料老人ホーム開発用地を取得しました。これにより、2023年12月末現在で稼働中の施設は1件、開発中の施設は3件となりました。

業績面では、中古マンションの再販において販売戸数が増加したことで営業収益は増収となりましたが、戸当たりの利益率が低下したことで、セグメント利益は前年同期並みとなりました。また、高齢者施設の売却が寄与し、不動産関連事業全体としては増収・増益となりました。

(不動産関連事業の営業収益及びセグメント利益)

(単位：百万円)

	2023年3月期 第3四半期連結累計期間	2024年3月期 第3四半期連結累計期間	増減率
営業収益	18,758	24,215	29.1%
セグメント利益	1,435	1,946	35.6%

これらの結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の連結業績は以下のとおりとなりました。

(単位：百万円)

	2023年3月期 第3四半期連結累計期間	2024年3月期 第3四半期連結累計期間	増減率
営業収益	25,650	34,351	33.9%
営業利益	719	2,488	246.0%
経常利益	498	2,873	476.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	275	1,899	590.5%

(補足情報)

I. あかつき証券㈱、ジャパンウェルスアドバイザーズ㈱、トレード・サイエンス㈱

あかつき証券㈱は、リテール営業に加え、戦略的にIFAビジネスの強化、地域金融機関との提携、AI・フィンテックを活用したアドバイス力の強化を進めております。中でも2014年から本格参入しているIFAビジネスは拡大傾向にあります。なお、以下はあかつき証券㈱に同子会社であるジャパンウェルスアドバイザーズ㈱及びトレード・サイエンス㈱を連結した補足情報です。

(a) 経営成績（四半期会計期間毎）

(単位：百万円)

	2023年3月期				2024年3月期			
	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)
営業収益	2,355	2,524	2,239	2,475	3,155	3,633	3,530	—
営業利益	△117	86	24	182	373	407	393	—
経常利益	△97	97	23	182	450	513	473	—
当期純利益	△48	64	△15	116	305	357	297	—

(b) 預り資産

(単位：百万円)

	2023年3月期				2024年3月期			
	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)
預り資産	379,748	378,366	384,218	400,124	446,635	466,990	487,831	—
(うちIFA)	192,278	204,090	205,016	215,880	245,670	262,513	280,585	—

(c) 契約外務員数

	2023年3月期				2024年3月期			
	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)
契約 外務員数 (人数)	1,239	1,342	1,416	1,447	1,463	1,528	1,587	—

II. ㈱マイプレイス、㈱バウテックグループ、㈱マイプランナー

㈱マイプレイスは、東京都及び神奈川県を中心とした首都圏において、住宅一次取得者層向けの中古マンション事業を行っておりますが、①賃借人なしの空室中古マンションを購入後、直ちにリノベーションを施し売却するケース(以下「タイプA」といいます。)と、②賃借人付の中古マンションを購入後、一定期間賃料収入を得、賃借人の退去後にリノベーションを施し売却するケース(以下「タイプB」といいます。)があります。また、㈱バウテックグループは、㈱マイプレイス及び外部の買取再販事業者向けにリノベーションの設計・施工サービスを提供しております。なお、以下は㈱マイプレイス、㈱バウテックグループ及び㈱マイプランナーを連結した補足情報であり、3社間の内部取引を消去したものであります。

(a) 経営成績 (四半期会計期間毎)

(単位：百万円)

	2023年3月期				2024年3月期			
	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)
売上高	5,197	5,849	7,229	7,587	5,432	7,516	8,662	—
営業利益	510	459	581	584	381	469	669	—
経常利益	443	394	485	644	557	417	660	—
当期純利益	306	274	375	450	347	311	446	—

(b) 中古マンションの仕入状況 (四半期会計期間毎。カッコ内は前年同四半期会計期間との増減。) (単位：戸)

	2023年3月期				2024年3月期			
	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)
タイプA	144 (+36)	174 (+34)	139 (+21)	154 (+5)	134 (△10)	171 (△3)	202 (+63)	—
タイプB	15 (△38)	22 (△5)	17 (△45)	29 (△9)	15 (+0)	20 (△2)	9 (△8)	—
合計	159 (△2)	196 (+29)	156 (△24)	183 (△4)	149 (△10)	191 (△5)	211 (+55)	—

(c) 中古マンションの販売状況 (四半期会計期間毎。カッコ内は前年同四半期会計期間との増減。) (単位：戸)

	2023年3月期				2024年3月期			
	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)
販売戸数	127 (△37)	148 (+8)	184 (+33)	173 (+21)	134 (+7)	187 (+39)	213 (+29)	—

(d) 中古マンションの在庫状況 (四半期会計期間末)

(単位：戸)

	2023年3月期				2024年3月期			
	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)
タイプA	317	389	380	394	411	429	447	—
タイプB	499	475	456	452	450	436	416	—
合計	816	864	836	846	861	865	863	—

(e) ㈱バウテックグループによるリノベーション完工数 (四半期会計期間毎)

(単位：戸)

	2023年3月期				2024年3月期			
	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)
㈱マイプレイス向け	157	170	178	166	157	195	196	—
外販	46	50	52	38	40	51	42	—
合計	203	220	230	204	197	246	238	—

(注) 外販とは、外部の買取再販業者向けの設計・施工サービスとなります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ18,937百万円増加し、88,213百万円となりました。これは主に、現金及び預金が12,210百万円、預託金が6,362百万円、販売用不動産が694百万円増加し、差入保証金が214百万円、信用取引借証券担保金が185百万円減少したことによるものであります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ17,715百万円増加し、72,133百万円となりました。これは主に、預り金が10,749百万円、短期借入金が8,486百万円、1年内返済予定の長期借入金が549百万円増加し、信用取引借入金が922百万円、ノンリコース1年内返済予定長期借入金が705百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,222百万円増加し、16,079百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期連結業績予想及び配当予想については、2023年5月15日付「2023年3月期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想及び配当予想をそれぞれ修正しております。詳細につきましては、本日公表の「2024年3月期通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,246,935	24,457,750
預託金	15,537,660	21,900,000
トレーディング商品	240,937	183,187
約定見返勘定	570,586	710,691
信用取引資産	4,039,511	3,965,410
信用取引貸付金	3,782,625	3,894,191
信用取引借証券担保金	256,886	71,219
差入保証金	584,088	369,599
販売用不動産	27,209,099	27,903,135
その他	1,762,825	1,771,077
流動資産計	62,191,643	81,260,852
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	597,637	550,567
土地	169,398	169,201
その他	124,115	125,555
有形固定資産合計	891,152	845,323
無形固定資産		
のれん	1,129,952	968,530
その他	398,273	397,138
無形固定資産合計	1,528,225	1,365,668
投資その他の資産		
投資有価証券	3,850,212	3,984,815
その他	1,006,463	948,609
貸倒引当金	△192,258	△191,851
投資その他の資産合計	4,664,417	4,741,573
固定資産計	7,083,795	6,952,565
資産合計	69,275,438	88,213,418

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	203,887	—
信用取引負債	3,444,174	2,364,323
信用取引借入金	3,083,569	2,161,119
信用取引貸証券受入金	360,604	203,203
預り金	14,131,810	24,881,230
受入保証金	1,123,124	1,162,933
短期社債	7,000,000	7,000,000
短期借入金	13,918,599	22,404,660
1年内返済予定の長期借入金	953,448	1,502,553
ノンリコース1年内返済予定長期借入金	725,220	20,000
未払法人税等	265,210	640,146
その他	2,675,935	2,954,670
流動負債計	44,441,410	62,930,518
固定負債		
長期借入金	6,709,788	6,159,414
ノンリコース長期借入金	1,254,760	950,000
退職給付に係る負債	230,157	236,804
役員株式給付引当金	1,081,651	1,119,287
その他	672,884	700,538
固定負債計	9,949,241	9,166,045
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	27,599	37,034
特別法上の準備金計	27,599	37,034
負債合計	54,418,251	72,133,598
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,665,452	5,665,452
資本剰余金	3,124,529	3,121,423
利益剰余金	6,725,209	7,983,035
自己株式	△1,227,367	△1,369,368
株主資本合計	14,287,823	15,400,542
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,489	80,559
為替換算調整勘定	12,343	—
その他の包括利益累計額合計	16,832	80,559
新株予約権	9,529	9,529
非支配株主持分	543,000	589,188
純資産合計	14,857,186	16,079,820
負債・純資産合計	69,275,438	88,213,418

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
営業収益		
受入手数料	2,326,115	4,089,152
トレーディング損益	4,520,806	5,966,903
金融収益	45,907	81,205
不動産事業売上高	18,757,545	24,214,205
営業収益計	25,650,375	34,351,468
金融費用	16,958	59,091
売上原価		
不動産事業売上原価	15,084,849	19,966,547
売上原価合計	15,084,849	19,966,547
純営業収益	10,548,567	14,325,829
販売費及び一般管理費		
取引関係費	4,101,907	5,657,435
人件費	2,945,354	3,267,713
不動産関係費	346,339	300,653
事務費	427,372	588,116
減価償却費	135,137	118,359
租税公課	303,759	318,377
販売手数料	433,318	507,187
のれん償却額	161,421	161,421
その他	974,823	918,505
販売費及び一般管理費合計	9,829,435	11,837,770
営業利益	719,132	2,488,059
営業外収益		
受取利息	3,409	251,377
受取配当金	35,869	79,080
投資事業組合運用益	107,644	350,184
不動産取得税還付金	39,657	47,065
その他	43,956	98,174
営業外収益合計	230,537	825,882
営業外費用		
支払利息	315,277	325,538
支払手数料	107,884	79,863
その他	27,932	35,495
営業外費用合計	451,094	440,898
経常利益	498,575	2,873,042
特別利益		
固定資産売却益	62,629	—
特別利益合計	62,629	—
特別損失		
固定資産売却損	909	—
固定資産除却損	34,159	3,490
関係会社株式評価損	—	14,243
金融商品取引責任準備金繰入れ	—	9,435
特別損失合計	35,069	27,169
税金等調整前四半期純利益	526,135	2,845,873
法人税、住民税及び事業税	233,650	975,131
法人税等調整額	14,153	△31,292
法人税等合計	247,804	943,839
四半期純利益	278,331	1,902,034
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,231	2,480
親会社株主に帰属する四半期純利益	275,099	1,899,553

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	278,331	1,902,034
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△51	76,070
持分法適用会社に対する持分相当額	519	△12,343
その他の包括利益合計	467	63,726
四半期包括利益	278,799	1,965,760
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	275,567	1,963,280
非支配株主に係る四半期包括利益	3,231	2,480

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	証券関連事業	不動産関連事業			
営業収益					
外部顧客に対する 営業収益	6,892,829	18,757,545	25,650,375	—	25,650,375
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	225,000	836	225,836	△225,836	—
計	7,117,829	18,758,382	25,876,212	△225,836	25,650,375
セグメント利益 又は損失(△)	△10,879	1,435,856	1,424,976	△705,844	719,132

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△705,844千円には、セグメント間取引消去△225,000千円、全社費用△480,844千円が含まれております。なお、セグメント間取引消去は主に当社とあかつき証券㈱との間での社債関連手数料の消去であり、全社費用は主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	証券関連事業	不動産関連事業			
営業収益					
外部顧客に対する 営業収益	10,137,262	24,214,205	34,351,468	—	34,351,468
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	206,250	946	207,196	△207,196	—
計	10,343,512	24,215,152	34,558,664	△207,196	34,351,468
セグメント利益	1,196,434	1,946,442	3,142,876	△654,817	2,488,059

(注) 1. セグメント利益の調整額△654,817千円には、セグメント間取引消去△206,250千円、全社費用△448,567千円が含まれております。なお、セグメント間取引消去は主に当社とあかつき証券㈱との間での社債関連手数料の消去であり、全社費用は主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。